

3月11日に発生した東日本大震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興がかなうよう、当院も微力ながらご協力してまいります。

NEWS MAEDA

発行：前田針灸接骨院

〒574-0076 大阪府大東市曙町 2-8

TEL 072-873-7171

<http://www.hari-kyu.co.jp/>

ロンドンパラリンピックに向けて動き出しました！



障がい者スキー教室の指導員としての15年間の活動が評価されて、昨年広州アジアパラリンピック大会に陸上日本代表トレーナーとして車いすマラソンや義足のランナーなどのケアにあたりました。

来年のロンドンオリンピックパラリン大会のトレーナー候補として 選考レースや合宿にも帯同することになります。診療を抜ける日もあるかと思いますが、障がい者の方のパワーを皆さんにお伝えしていきますのでご理解のほどよろしくお祈いします。(院長)

健康ワンポイント

自分の足の裏を見てみましょう。よく体重がかかっている場所は皮膚が固くなっている場所に負担がかかりやすくなっています。股関節、膝関節、足関節などが捻じれてくると、もちろん立ち方も変わってくるので、固くなる場所も変わってきます。

〇脚は小指の外側やかかとの外側に、ヒールをよく履く女性は指のつけ根あたりにできたりします。

痛みがあるわけではないので、放っておくというんな関節の変形の手助けをしてしまいます。まずは自分の身体がどうなっているかを確認することも必要ですよ。詳しく知りたい方はご遠慮なく、接骨科までご相談ください。(接骨科 立岩)

スタッフ紹介



受付

きたむら さちこ
北村 幸子

(本名 神先)

私のストレス解消法は、友達と一緒にご飯を食べに行って、ひたすら笑うことです。学生時代からの友達ばかりなので、昔話ばかりしていますが、笑うツボが同じなので、いつもお腹をかかえて笑っています。毎回、話すぎて、ノドが痛くなってしまうほどですが、私の楽しみのひとつです。

P.S 4月に結婚して幸せいっぱいな神先(仕事では今まで通り北村で行くそうです)のそばにいるだけで、幸せが寄ってきますよ！(院長より)

今月のおすすめ

『足関節 フリーサポーター』

ほとんどの方が足関節捻挫を経験されたことがあると思います。足関節捻挫の後遺症として、関節のゆるみで足部の不安定性が出現し、全身のバランスの崩れの原因となります。それを改善するのがこの足関節フリーサポーターです。生地も薄く自分で手軽に巻けて、捻挫の再発防止や全身の捻じれの防止に最適です。是非お試し下さい。(接骨科 黄瀬)



大寺くなりました！！



先日、長男 光明が生後100日になったので、お食い初めの会をしました。最近では伊勢海老とするのが流行っているらしいですが、我が家は、伝統的な鯛で決めてみました。昔ながらのこういった行事も大切なことですね。

元気に健康に育ててほしい～それが親の願いです。

(針灸科 藤尾)

季節の写真 (撮影 会長)



ハイビスカスの花の心は「情熱」です。
①人を愛する情熱
②優しく寄り添う情熱
③相手を癒やす情熱
燃える情熱で病気を吹き飛ばしましょう！

うちの子自慢



一人息子の慶輔(けいすけ) 高校1年生です。小2から野球を始め、甲子園目指して静岡の高校に進学しました。

中学の卒業式の前日に骨折して心配しながらの高校の入学式でしたが完全復活して5月からスタメンで頑張っています！！息子の夢に負けないように私も仕事に頑張ります！(接骨科 登地)

私の好きな言葉 『大丈夫』

人が生きていく間にはいろいろなことがあります。うれしいこと、楽しいことはもちろんですが、つらいことや悲しい経験も避けては通れないでしょう。

私には子供が3人いますが、子育ての間、思春期、大人になってからも子供達の悲しみを何度もみてきました。そんな時、親としては頑張っ乗り越えて欲しいと思うのですが、本人が辛い時ほど「がんばれ」とは言えず、かわりにかけた言葉が「大丈夫」でした。そんなことをくりかえすうち、「大丈夫」という言葉は我が家の魔法の言葉になりました。「大丈夫だよ」と優しく言ってもらいたい時が、みなさんにはありませんか？(受付 大本)